


仕 様
エバシス コーヒーマシン

品 名	エバシス スーパーオートマティック コーヒーマシン
型式番号	c'2m
電 源	単相200V・30A・50/60Hz
消費電力	6,000W
外形寸法	W430×D600×H580 (mm)
重 量	63kg
電源プラグ	引掛け接地付 3P 30A  ※コンセント(メス)の形状
電源コード長	1.6m
給水ホース	口径 G3/8 長さ 2m
排水ホース	長さ 2m、外径23mm、内径 16mm

ジーマックス社製 ペルチェ式ミルククーラー

品 名	ミルクパック保冷库
型式番号	ZMC-04NF-DH
電 源	単相100V・50/60Hz
消費電力	60W
外形寸法	W140×D313.8×H371.6 (mm) (但し、吐出含まない)
重 量	約6.5kg
電源プラグ	3芯 100V 
電源コード長	1.8m

エバーピュア社製 浄水器・浄軟水器

品 名	浄水器	浄軟水器
型式番号	QL3-2FC-S	QL3-ESO7
外形寸法	W95×D115×H340 (mm)	W95×D115×H600 (mm)
口 径	G1/2	G1/2

排水ホース:長さ 2m、外径 23mm、内径 16mm

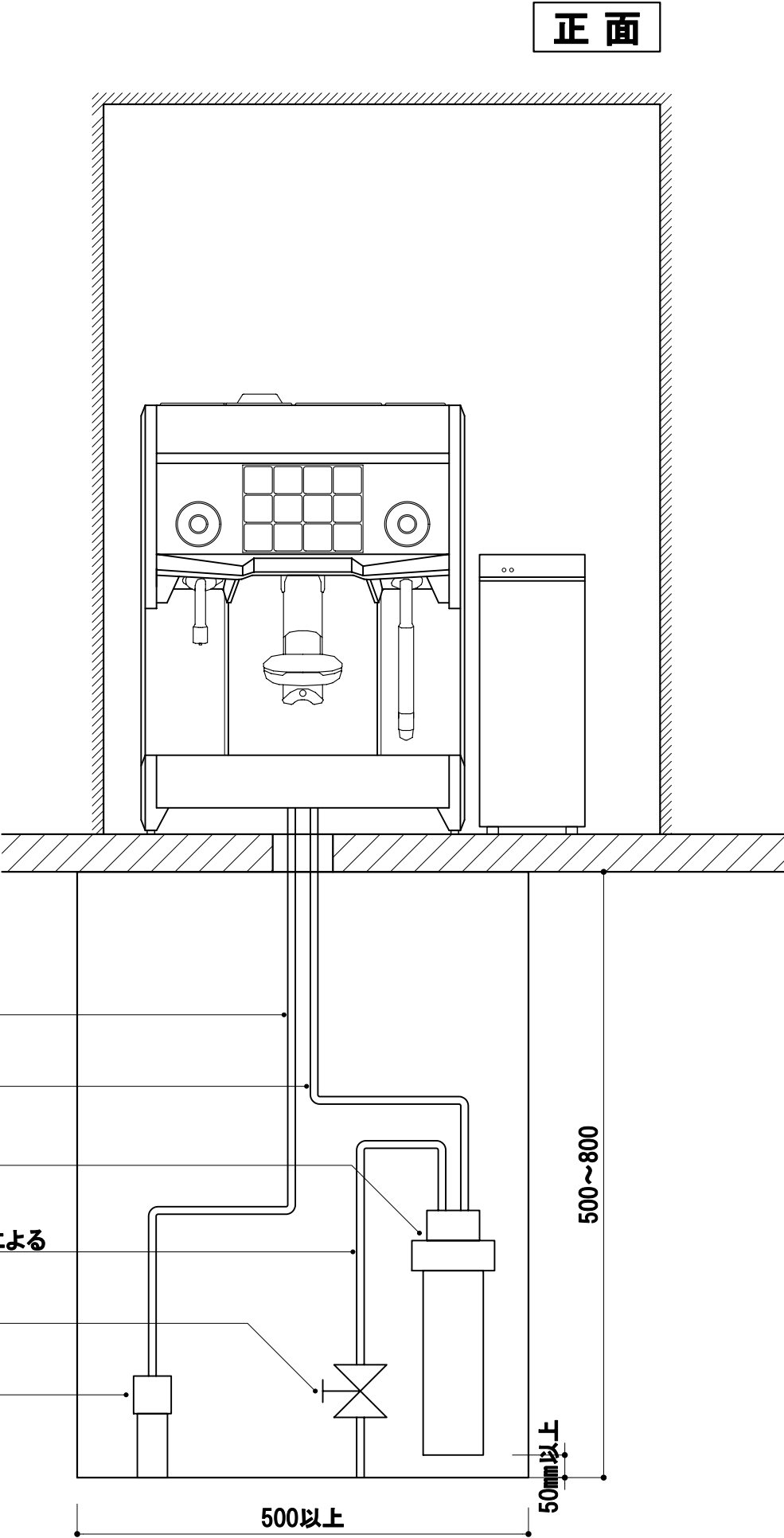
給水ホース:長さ 2m、口径 G3/8

浄水器・浄軟水器

フレキ管:長さ 給水手動バルブと浄水器ヘッドの距離による

給水手動バルブ:口径 G1/2

排水管(耐熱):内径 25mm以上



設 置
コーヒーマシンの設置

電 源	単相200V・30Aです。引掛け地(アース)付3Pのコンセントを、コーヒーマシンから1m以内に用意してください。
給 水	口径 G1/2の給水手動バルブを、コーヒーマシンから1m以内に設置し、浄水器の設置位置までフレキ管で配管してください。水圧は2~4bar(0.2~0.4MPa)の範囲にあることを確認してください。水圧が4bar(0.4MPa)を超える場合は別途減圧弁を用意してください。
排 水	内径 25mm以上の排水管(耐熱)を、コーヒーマシンから1m以内に配管してください。
穴あけ	設置台の穴あけをする場合は、「電源・給排水用穴あけ位置」を参照し、Φ80mmの穴をあけてください。Φ80mmの穴が開けられない場合は、電源、給水口、排水口の位置を確認し、Φ35mmの穴をそれぞれ開けてください。
設置位置	設置台は十分な強度があり、水平な台を用意してください。背面と左側面は50mm以上、右側面はミルククーラーと20mm以上離してください。豆ホッパーの上部は、豆ホッパーの着脱を考慮して、豆ホッパーから400mm以上開けてください。

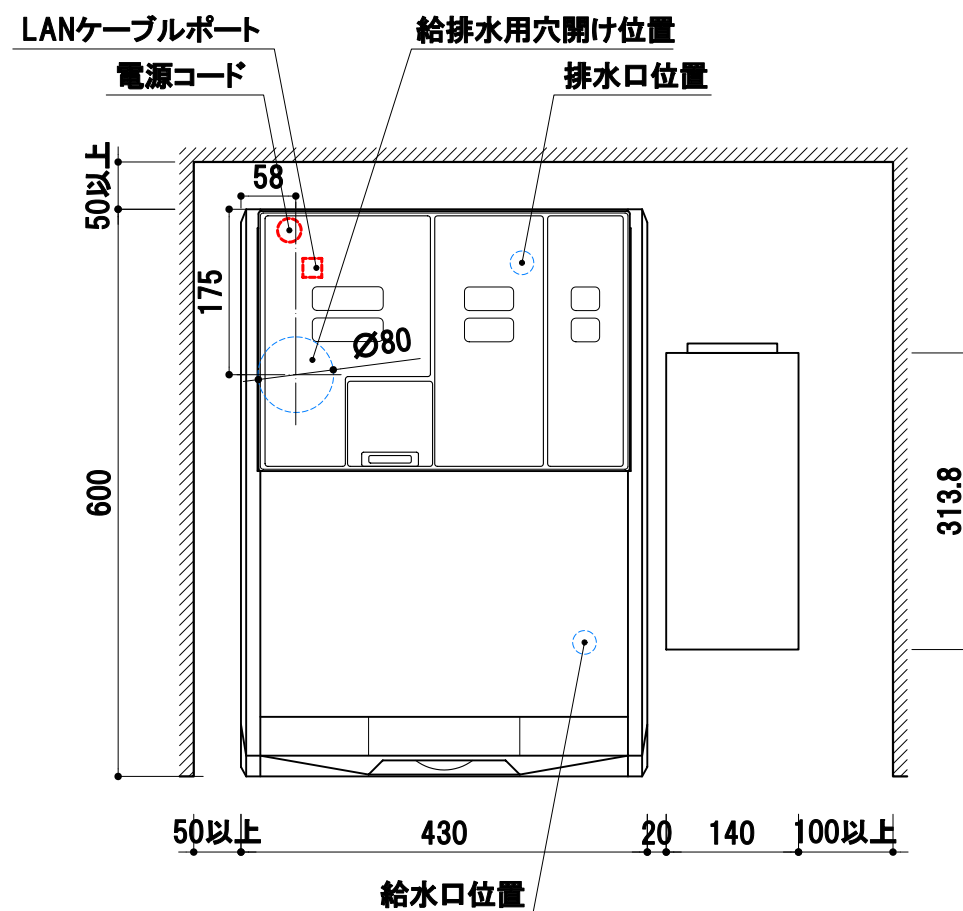
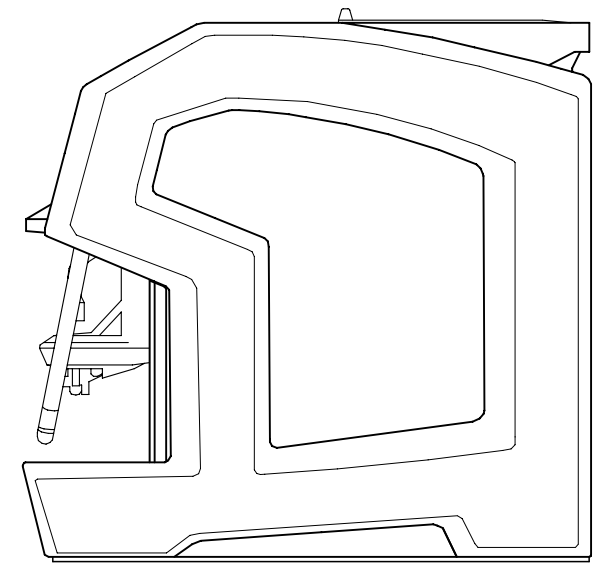
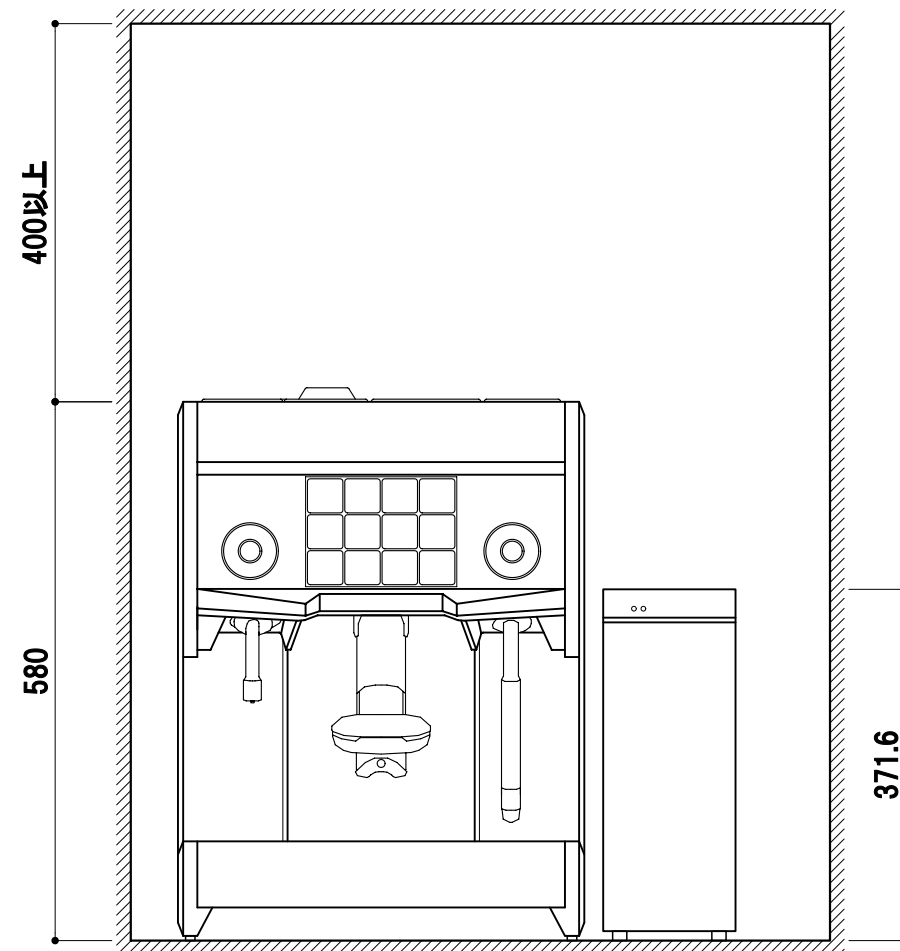
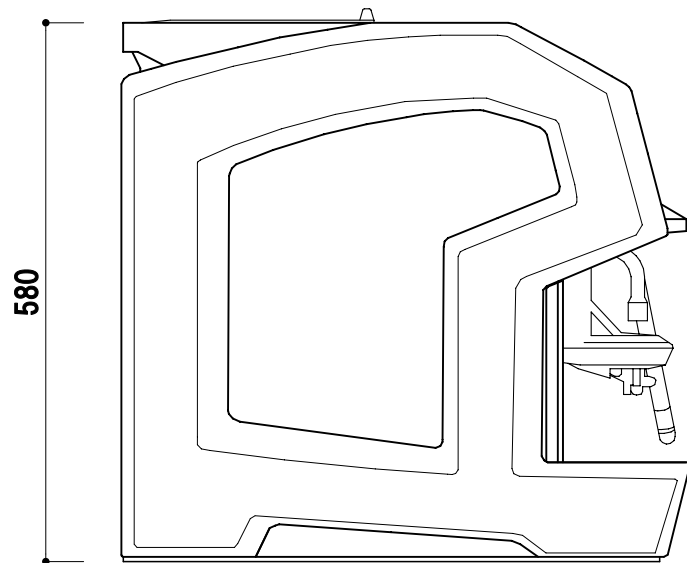
ジーマックス社製 ペルチェ式ミルククーラーの設置

電 源	3芯100Vのコンセントを、ミルククーラーから1m以内に用意してください。
設置位置	コーヒーマシン右横に配置してください。ミルククーラーの右側面と背面は100mm以上開けてください。

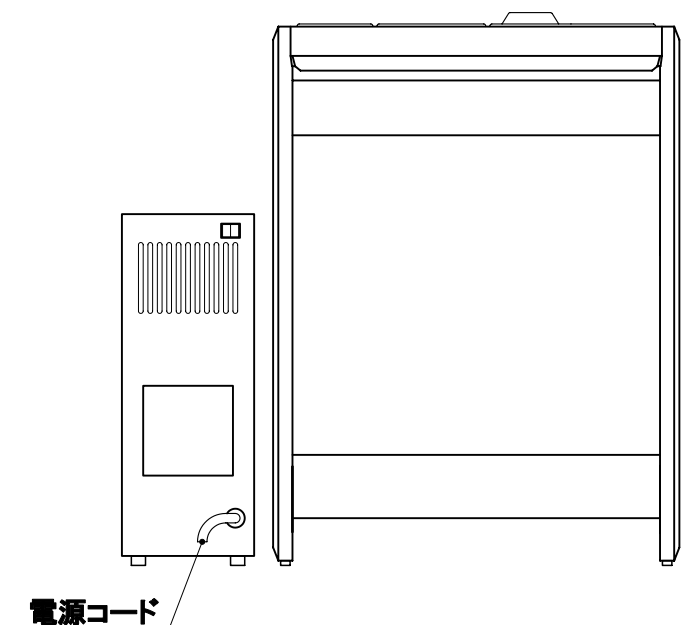
エバーピュア社製 浄水器・浄軟水器の設置

給 水	口径 G1/2のフレキ管を給水手動バルブから配管してください。長さは給水手動バルブから浄水器ヘッドまでの距離によります。適切なフレキ管を用意してください。
設置位置	コーヒーマシンから1m以内に、下記の寸法を目安に設置するスペースを用意してください。設置のときは、カートリッジ交換用スペースとして、カートリッジ底部と床との間に50mm以上の空間を開けてください。 ・浄水器:W95×D115×H340 (mm) ・浄軟水器:W95×D115×H600 (mm) 浄水器・浄軟水器カートリッジは、最長でも12カ月に1回交換をしてください。

正面



背面



仕様		Scale 1:8
品名	エバリス スーパーオートマティックコーヒーマシン	
型式番号	c'2m	
電源	単相200V・30A・50/60Hz	
消費電力	6,000W	
電源コード長さ	1.6m	
外形寸法	W430×D600×H580mm	
重量	63kg	
豆ホッパー容量	1.2kg×2	